

発行: JVCシニアクラブ
会長: 菅沼 喜久次

■ご挨拶

関東地方では例年より少し遅れて梅雨入りとなりました。しばらくの間鬱陶しい季節となりますが、南アフリカではサッカーのワールドカップが開幕して日本は初戦を勝利で飾りました。今後の日本チームの爽やかな活躍に期待したいところです。

さて、昨年9月の政権交代で民主党を中心とした内閣が発足しましたが、鳩山政権に対する期待が失望に変わり、内閣支持率が急落していました。

6月8日に新たに菅政権が発足して内閣支持率も60%代に回復し、国民の期待も高まったかのようです。しかし、衆参両院での代表質問を終えると、一問一答の質疑応答の場となる予算委員会も開催せず、当初予定通りの日程で第174通常国会は閉幕し、与野党ともに7月の参議院選挙に向けて全力投球する事になりました。もう少し、菅首相の考えているところを示しても良かったと思います。

参議院選挙は「時の政権に対する通信簿」であり、国が直面する課題が多ければ多いほど有権者の意識が高まります。昨年のマニフェスト選挙において衆議院で大勝した民主党に対する国民の判断が示されることとなります。

鳩山前政権の逆風から立ち直り、民主党には国民目線での新たな政策の舵取りを期待して、私たちの代表「津田やたろう」参議院議員の再選に向け、皆様のご支援をいただけますよう宜しくお願いいたします。

つた やたろう
比例代表 **津田やたろう**
モノづくり
人づくり
くにづくり

津田やたろうの主張...

景気回復を優先し、モノづくり産業と中小企業に活気を取り戻します。そして、モノづくりで働くことに誇りと生きがいを感じられる社会にします。
未来を担う子どもたちに、夢を与えられる社会にします。
日本で生まれ育ったことに誇りを持ち、安心して暮らせる日本を守り抜きます。

モノづくり 日本だからこそできるモノづくりを守ります	人づくり 希望と安心の社会を実現します	くにづくり 払った税金が活きる社会をつくります
<ul style="list-style-type: none">●中小企業支援予算を増額し、制度の整理と手続きの簡素化で利用しやすくします。さらに、制度融資の無担保・無保証枠の拡大をします。●すべての企業が共存共栄し、対等な取引ができる環境をつくるため、独禁法の改正と下請法の適切な運用を進めます。	<ul style="list-style-type: none">●社会保障制度の運営に国民が参加できるしくみをつくることによって、安心・信頼できる制度を確立します。●「仕事と家庭の両立支援法」制定と保育所待機児童ゼロで、子育てをサポートします。	<ul style="list-style-type: none">●納税者番号と総合課税の導入で所得税の不公平をなくします。●国の仕事の効率化と社会・政治のコストを下げ、払った税金が有効に使われるようにします。●平和と安全は生活の基本です。まずは、拉致問題の早期解決をはかります。

<http://blog.yataro.jp/>

■トピックス：小惑星探査機「はやぶさ」

「はやぶさ」が帰ってきました。太陽系で火星の外側軌道を回る小惑星帯にある小さな星「イトカワ」に世界から応募のあった80万人以上の人たちの名前を刻んだ銘版を運び、それと引き換えにイトカワの砂を持ち帰るミッションでした。



JAXA ホームページから引用

2003年5月に打ち上げられ、往復4年で地球に帰還する計画が様々なトラブル発生によって3年も延期されました。そこに搭載されたイオンエンジンや自動制御のロボット回路など日本の技術の粋が詰め込まれ、そしてどんなトラブルがあろうとそれを見守り、リカバリーを続けた観測チームの不屈の努力があってこの偉業が成功したと思います。

地球に帰還した最後の様子はテレビで何度も紹介されていました。

大気圏突入で、はやぶさ本体はいくつもの流れ星となって燃え尽き、回収カプセルが長く尾を引き前に飛び出している様はまさしく「自分の身は燃え尽きても、大切な息子だけは何とか地球に帰してやりたい」と願う親の気持ちを示しているようでした。

この回収カプセルにイトカワの砂が入っていると期待されるのですが、カプセルを製作したのは社員5人で全員60歳以上の東京下町にあるものづくり工場であったとのことでした。

日本の技術が世界最先端をいき、ものづくりも世界のトップを走っているが故のはやぶさの快挙と言えるでしょう。国の事業仕分けで技術開発関連予算が削られたり、ものづくりの現場が海外に流出してしまわないように願うところです。

■事務局から

「はやぶさ」の欄でも書いたとおり、日本の「ものづくり」は大切に守っていかなければなりません。

「津田やたろう」はJAMの組織内議員として、ものづくりの現場をよく知り、これを大きなスローガンとして国政の場で活躍してきました。

参議院比例代表選では政党名、候補者名いずれを記入しても良いのですが、候補者独自の名前が多い順にその政党からの当選者が決まっていきます。

6年前の参議院選挙で「津田やたろう」は16万票強の支持を得ました。その時の政党に向かった追い風により当選を果たしても次にまた同じ風が吹くとは限らず、当選ラインの票数はもっと上がってしまう可能性があります。

シニアクラブの多くの皆様には「津田やたろう サポーター」にエントリーしていただき有難うございます。皆様のお力添えを宜しくお願いいたします。

比例代表は候補者の個人名を記入して下さい。

事務局長 田代 周